

那須与一伝承館通信 第99回 問 那須与一伝承館 TEL 0287-20-0220

東野鉄道開通 108年



昭和8年8月16日以前に使われていた大田原駅の駅名標(当館蔵)

今回は、今年開通から108年目を迎える東野鉄道についてご紹介します。

東野鉄道は、八溝山系の林産物を輸送するために計画された路線でした。計画当初、東北本線の西那須野駅から分岐して大田原町・金田村・川西町・黒羽町・須賀川村・大山田村(現在の国道461号に近いルート)を經由して大子町(現在のJR常陸大子駅付近)へ至る本線と、川西町から分岐して湯津上村・那珂村を經由して烏山町まで南下する支線を敷設する予定でした。しかし資金難などの影響もあり、まず西那須野駅と川西町を結ぶ13.1kmのルート(第一期線)を開通させることとしました。大正5年(1916)12月2日に蛇尾川橋梁と大田原隧道の工事が始まったことを皮切りに敷設工事が進められ、大正7年(1918)4月10日に竣工しました。こうして108年前の大正7年(1918)4月17日、第一期線が開通しました。開通当初、西那須野駅・大田原駅・金丸原駅・黒羽駅の4駅が設置されました。また、運行本数は16本(内6本は西那須野駅～大田原駅の区間運転)で、西那須野駅と黒羽駅を最短36分で結びました。

黒羽芭蕉の館だより 第110回 問 黒羽芭蕉の館 TEL 0287-54-4151

大関和と刀圭録(明治二年)

「明治のナイチンゲール」と呼ばれている日本近代看護の先駆者大関和(1858～1932)は、黒羽藩重臣大関弾右衛門増虎・哲夫妻の次女として、黒羽田町(大宿)に生まれ、幕末維新期の黒羽で幼少期ないし少女時代を過ごしたと考えられます。

その頃の和について物語る資料は、多くはないのですが、彼女が後に執筆した格調高い挨拶文や著書・エッセイなどから考えると、学問・教育が盛んな黒羽藩の風土の中で、こどもの頃から親や周囲の大人たちから一定の教育を受けていたものと思われます。幕末維新期の黒羽には、私塾と呼ばれる、教師の自宅に教場を設けて学問や芸術を門弟に授ける教育施設がいくつか存在していました。その中で、村上謙齋が教師を務めた村上塾(大雄寺の近く)では、男子のみならず女子も受け入れていました。和も、あるいはこうした環境で学んでいたのかも知れません。

さて、今回紹介する資料は、「刀圭録(明治二年)」です。これは、幕末維新期の黒羽藩医高橋三省が記した明治2年(1869)の治療・投薬の記録です。本資料から、当時10歳の大関於知嘉(和)が「大宿」に居住していたことや、風邪でもひいたのか、正月4日および3月28日に漢方医の高橋三省から診療を受けていたことが判明します。

本資料は、当館大関記念室で展示中ですので、ぜひご覧ください。

塾(大雄寺の近く)では、男子のみならず女子も受け入れていました。和も、あるいはこうした環境で学んでいたのかも知れません。

さて、今回紹介する資料は、「刀圭録(明治二年)」です。これは、幕末維新期の黒羽藩医高橋三省が記した明治2年(1869)の治療・投薬の記録です。本資料から、当時10歳の大関於知嘉(和)が「大宿」に居住していたことや、風邪でもひいたのか、正月4日および3月28日に漢方医の高橋三省から診療を受けていたことが判明します。

本資料は、当館大関記念室で展示中ですので、ぜひご覧ください。



子ども未来館のお知らせ 問 子ども未来館 TEL 0287-47-4125

●わくわくらんど遊び方●

①②③および繁忙期		平日	
4クール制		2クール制	
1クール	9:00～10:30	午前の部	9:00～12:30
2クール	11:00～12:30		
3クール	13:00～14:30	午後の部	13:00～16:30
4クール	15:00～16:30		

※整理券(各クール150名)は当日8:50から配布します。

●4月29日(水)～5月10日(日)は、繁忙期(ゴールデンウィーク)のため、4クール制です。

※団体利用や親子ふれあいキッチン・親子レクリエーションルームの利用については、子ども未来館へお問い合わせください。

●休館日 4月6日(月)、5月7日(木)、6月1日(月)

※最新の開館情報はトコトコ大田原HPでご確認のうえご来館ください。



🌸 平日年間パスポート 🌸

パスポートテーマは、小さな虫たちも踊りだす春。こども達の健やかな成長を願っています。

※おこさまの写真が入ります。

- 有効期限 1年間
- 費用 1人 2,000円



🐾 イベント報告 🐾



🌈 イベント案内(4月下旬まで) 🌈





大田原図書館からの お知らせ



大田原図書館 ☎ 0287-23-4560 通年9:00～19:00

黒羽図書館 ☎ 0287-59-0855 平日9:30～18:30 (土) (日) 17:30まで

湯津上図書館 ☎ 0287-98-7037 通年9:00～17:00

絵本や紙しばいの読み聞かせ	名称	場所	日時	休館日のお知らせ	
	ピノキオ おはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	4月5日(日)・19日(日)・5月3日(日)祝 14:00～		【大田原図書館・湯津上庁舎図書室】 4月6日(日)、17日(金)、20日(日)、5月7日(木) 【黒羽図書館】 4月13日(日)、17日(金)、27日(日)、5月11日(日)
	こどものつどい 出演：ガールスカウト		4月12日(日)・5月10日(日) 14:00～		
	にじいろ おはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	4月28日(火)・5月26日(火) 10:45～		
	おひさま ぼかぼかの会	しんとみ子育て 支援センター	4月10日(金)・5月8日(金) 11:00～		
	コアラ おはなし会	黒羽図書館 2階 視聴覚室	4月12日(日)・5月10日(日) 11:00～		

* 今月のおすすめ図書 *



『ねこいる!』

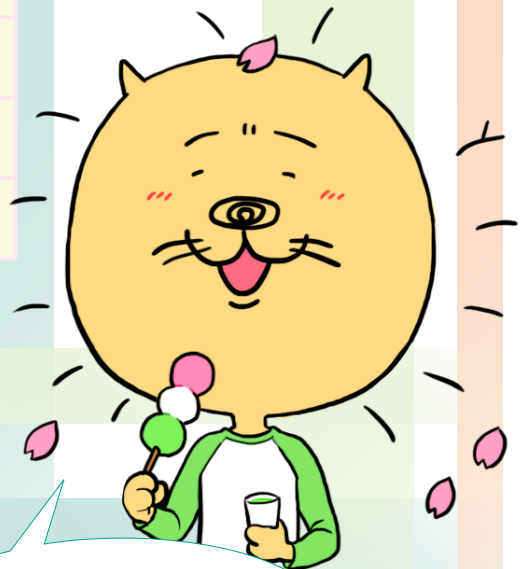
たなかひかる / 著

この絵本にはたくさんのネコがいます。どこからネコが出てくるのか、探しながら読んでも楽しいです。ときどき、イヌもいます(笑)。

『棺桶まで歩こう』

萬田 緑平 / 著

私の父は死の前日まで、こたつの自席で食事し、つかまり歩きをしていました。著者によると、それこそが「大往生」。この本を読んで、死を前向きにとらえることができました。



こんにちは。大田ワラオです。
皆さんはお花見行きましたか？



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ



☎ 0287-24-0880

チケット発売情報

那須野が原ハーモニーホール友の会会員招待事業 ジャン=フィリップ・メルカールト オルガン・リサイタル ～フランク《ヴァイオリン・ソナタ》～

●日時 7月4日(土) 14:00開演 ●会場 大ホール

●チケット

▶全席自由 1,000円(友の会 900円)

▶小・中学生無料(要入場券)

※小学生以上の入場となります。

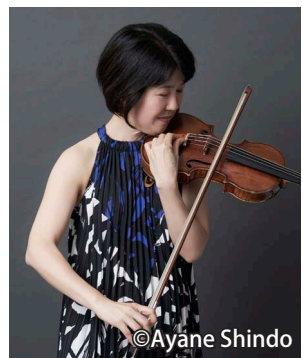
●出演 ▶パイプオルガン:ジャン=フィリップ・メルカールト

▶ヴァイオリン:玉井 菜採

●友の会優先電話予約 4月9日(土) ●一般発売 4月11日(日)



©BONsense千本義信



©Ayane Shindo

チケット好評発売中

音楽の絵本 with パイプオルガン

●日時 5月9日(土) 10:30開演 ●会場 大ホール ●チケット ▶全席指定 1,000円(友の会900円)

※0歳から入場できます。2歳以下膝上鑑賞無料(大人1人につき1名まで)、ただし座席が必要な場合は有料となります。3歳以上は有料です。



第22回ハーモニーホール展 新規出品者募集

●募集期間 5月1日(土)～8月31日(日) 必着

●対象者 高校生以上で栃木県内に在住・在勤・在学の方

※出品までには審査があります。

●募集部門 日本画・水墨画・洋画・水彩画・版画・工芸・彫刻・書など

●展示期間 令和9年1月30日(土)～2月7日(日)

※詳細は、新規出品者募集要項(4月下旬HP掲載予定)をご確認ください。

お詫びと訂正

3月号に掲載しました6月13日開催「こどもオペラ 3匹のこぶた」について、「全席自由」と記載しましたが、「全席指定」の誤りでした。お詫びして訂正します。

自然観察館だより

☎0287-28-3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）

■開館時間…9:30～16:30（入館は16:00まで）

■春の企画展 開催中

現在自然観察館では、春の企画展『世界のチョウ・日本のチョウ展 ～世界に舞う美しいチョウ～』を6月14日㊤まで開催しています。

今回の展示では、モルフォチョウ、ミイロタテハをはじめ、世界中のチョウを紹介しています。本展示を通して美しいチョウの魅力を感じてください。

なお、ポスターの原画は、昨年度に続き県立大田原女子高等学校の宇田川 理奈 さんの作品です。



■自然観察会 蛇尾川周辺探鳥会 実施報告

2月14日、日本野鳥の会栃木支部と大田原理科クラブとの共催で、蛇尾川周辺探鳥会を実施しました。

この日は21名の参加のもと、暖かな一日となり、カワセミやキセキレイなど全部で34種類の野鳥を確認することができました。



■自然観察会「絵手紙に挑戦！」参加者募集

ふれあいの丘を散策しながら見つけた植物や虫たちをモチーフにして、絵手紙に挑戦してみませんか。

●日時 5月16日㊤ 9:00～11:30

●場所 ふれあいの丘大工房（観察館前に集合）

●対象者 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

●定員 10名

●持ち物 絵の具セット（当館でも用意いたします）

●申込方法 5月10日㊤の16:00までに直接または電話で申し込み



■令和8年度も観察会や企画展を予定しています

「僕たちは自然とともに生きている」をテーマに、令和8年度も自然観察館では夏の「世界のカブト・クワガタ展」をはじめとした企画展およびさまざまな観察会を計画しています。詳細については、[HP](#)でタイムリーに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

■4月・5月の振替休館日のお知らせ

4月30日㊤、5月7日㊤、5月8日㊤

詳細は自然観察館[HP](#)をご覧ください

天文館だより

☎0287-28-3254



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）

■開館時間…13:30～21:00（入館は20:30まで）

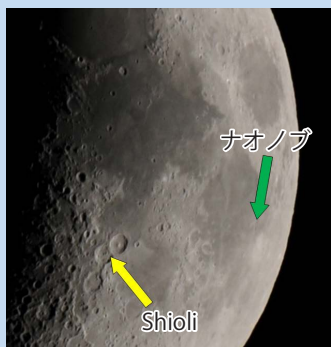
★星空情報★

■月のクレーターに日本人の名前

月の表面には多くのクレーターがあり、それぞれに名前が付けられています。「アルキメデス」や「コペルニクス」、「ティコ」など、科学の発展に貢献した人名が付いているものが多いようです。

では、日本人の名前が付いているクレーターがあることをご存じですか？地球の方を向いている面には、10箇所ほどあるようですが、その中でも比較的見やすい位置にあるのが「ナオノブ」というクレーター（緑矢印）で、江戸時代に活躍した和算家「安島直円」にちなんで付けられたものです。人名ではありませんが、黄色い矢印の先にあるのが、2024年JAXAが打ち上げ、ピンポイント着陸に成功したSLIMが降り立ったクレーター「Shioli」です。なお、現在クレーターに名前を付けるためには、国際天文学連合の承認が必要です。

天文館では、月の観望会でクレーターを紹介しています。お気軽にお越しください。



月齢6の月（天文館）

★主なイベント（5月）★

①写真撮影会1（まるい月を写そう）

●日時 5月1日㊤ 20:10～21:00

写真撮影会2（春の大三角を写そう）

●日時 5月16日㊤ 19:10～21:00

②街角観望会（昼の部・夜の部）

【昼の部】太陽表面を観察します。

●日時 5月2日㊤ 13:30～16:00

●場所 栃木県なかがわ水遊園（予定）

【夜の部】月や金星・木星などを観察します。

●日時 5月23日㊤ 18:00～20:30

●場所 黒羽支所前駐車場（予定）

③こどものための春の星座教室（小・中学生対象）

●日時 5月2日㊤～10日㊤ 19:40～21:00

●内容 北斗七星を目印に春の大曲線をたどりながら星座や天体を探します。

※一般向け「春の星座観望会」は、5月12日㊤～15日㊤ 19:40～21:00です。

④月のクレーターを見よう

●日時 5月22日㊤～24日㊤ 19:10～21:00

●内容 月齢5～7の月を観望します。



球状星団M3（天文館）

詳細は天文館[HP](#)をご覧ください